

サイバーセキュリティだより

発行：愛媛県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課

令和3年
9月9日
Vol.65

安全なパスワードと多要素認証の設定を



こんなパスワードは危険

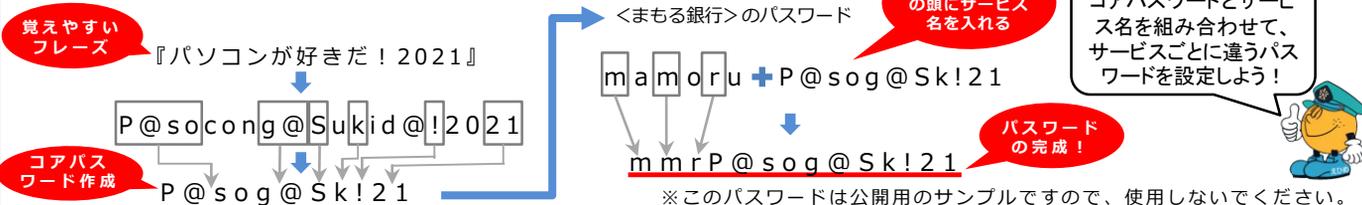
- ⚠ IDと同じ、自分の名前、電話番号、誕生日、簡単な英単語
- ⚠ 「1234」や「1111」、「abcd」などの単純な羅列
- ⚠ 様々なサービスで使い回しているパスワード
- ⚠ 他人に教えたことがあるパスワード



安全なパスワードとは

- ✓ 最低でも10文字以上の文字数で構成する。
- ✓ パスワードの中に数字や、「@」「%」「”」などの記号を混ぜる。
- ✓ パスワード内のアルファベットに大文字と小文字の両方を入れる。
- ✓ サービスごとに違うパスワードを設定する。

【パスワード作成の例】



(参考) IPA情報処理推進機構 URL <https://www.ipa.go.jp/chocotto/pw.html>



多要素認証とは

3つの要素の中から**2つ以上の要素**を組み合わせ、SNSやショッピングサイトなどの不正アクセスの被害にあわないための対策として用いられています。

要素1

自分しか知らない要素

パスワードや暗証番号、
秘密の質問など

要素2

自分しかもっていない要素

スマホやカードなど

要素3

自分自身の要素

指紋や顔、静脈など

「多要素認証」を設定しておけば、IDとパスワードが知られただけでは不正ログインされません。お使いのサービスで「多要素認証」の設定を選ぶことが可能であれば設定してください。

【多要素認証の例】

複数要素の認証を多段階するのが多要素認証だよ！



段階1

パスワード
を入力

要素1

要素2

確認コードが
本人所持端末等
に通知される

段階2

確認コードを
入力して
ログイン完了

安全なパスワードと多要素認証を設定して不正アクセスの被害から身を守ろう。

相談窓口 ▶ 愛媛県警察本部サイバー犯罪対策課 TEL089-934-0110(代)